

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成24年12月3日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GIグレード 0件
2. GIIグレード 0件
3. GIIIグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	洗濯廃液系受ポンプ(A)の吐出圧力が低めであることを確認した。当該ポンプを点検・修理。	
2	1号機	原子炉建屋付属棟地下2階の建屋内配管(計装用圧縮空気系配管)貫通部にラバーブーツ(覆い)が処置されていないことを確認した。当該部を点検・修理。	
3	1号機	格納容器酸素分析系サンプルポンプ(C)の電動機部より異音が発生していることを確認した。当該ポンプを点検・修理。	
4	2号機	タービン補機冷却海水系ストレーナ(A)差圧用発信器の点検時、検出部に異常(受圧部の膨張)を確認した。当該部を修理。	
5	3号機	原子炉建屋天井クレーンの点検時、回転計発電機ブラシリード線の素線切れを確認した。当該ブラシを交換。	
6	その他	開閉所500kVガス絶縁開閉装置の点検時、インターロックスイッチ用保護抵抗器の一つに破損を確認した。当該保護抵抗器を修理。	